

第2回 地磁気に関する市民科学ワークショップ

～あなたが生まれた時、

それはオーロラの輪が
大きく広がっていた時だった
かもしれない～

2019年 **3月16日** (土)
13:00~16:30

定員 24名, 事前申込み
参加者募集

(C) NASA

地球でオーロラがよく見えるのは、極を取り囲むドーナツ状の領域です。この領域は、ある時には緯度を下げて大きく広がっていきます。あなたが生まれた時、このオーロラの輪はどんな風に広がっていたのでしょうか。一緒に探ってみませんか。今回は、オーロラの輪を表すモデルを各自のコンピュータで動かしていただきます。そのモデルと世界各地で取得された地磁気データをあわせることにより、そのモデルの有用性を知るとともに、オーロラの輪に沿ってどんなことが起こっていたのかを学びましょう。

[場所] 京都大学 理学研究科セミナーハウス
(左京区北白川追分町 北部構内) アクセスマップ 10 番の建物
http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map0r_n.html

[対象] 中学生以上 [定員] 24名

[参加費] 無料

[申込み] <https://goo.gl/forms/ZB1h79qkqphPrcGW2>

★ご自分のノートコンピュータ（無線 LAN 装備）を持参できる方が望ましいですが、そうでない方にはこちらでノートコンピュータをお貸しできます。申込みの際、希望を明記してください。また、ご自分の地図帳（北極域が記されているもの）があると便利です。なお、当日の作業において、ご自分の生まれた「時間」が必要になります。わかる範囲でご用意ください。



※申込み受付は3月14日まで、定員に達し次第締切り

[問合せ] 田口 聡 taguchi@kugi.kyoto-u.ac.jp または 藤 浩明 toh@kugi.kyoto-u.ac.jp



京都大学